

7. 生産・出荷・在庫

生産は、横ばいとなっている。

(前年比は原数値、()内は季調済前期(月)比、%)

	2006年	2007年	07年7 - 9月	10 - 12月	07年1 2月	08年1月	2月
鉱工業生産 (前期比)			(2.2)	(1.3)	(1.4)	(2.2)	P(1.2)
(前年比)	4.8	2.7	2.7	2.8	0.8	2.2	P 4.2
鉱工業出荷 (前期比)			(2.1)	(2.0)	(1.6)	(1.0)	P(2.6)
(前年比)	5.3	3.5	3.3	4.6	3.1	3.9	P 5.1
鉱工業在庫 (前期比)			(1.3)	(2.0)	(0.4)	(1.4)	P(0.1)
(前年比)	4.2	0.8	2.6	0.8	0.8	0.4	P 1.2
生産者製品在庫率指数 (2000年 = 100)	100.7	102.3	103.8	102.3	102.3	98.3	P 96.9
製造工業稼働率指数 (2000年 = 100)	106.1	107.0	107.6	109.6	110.2	107.4	
第3次産業 (前期比)			(0.2)	(0.1)	(0.9)	P(0.7)	
活動指数 (前年比)	2.0	1.1	1.4	0.8	0.3	P 0.6	

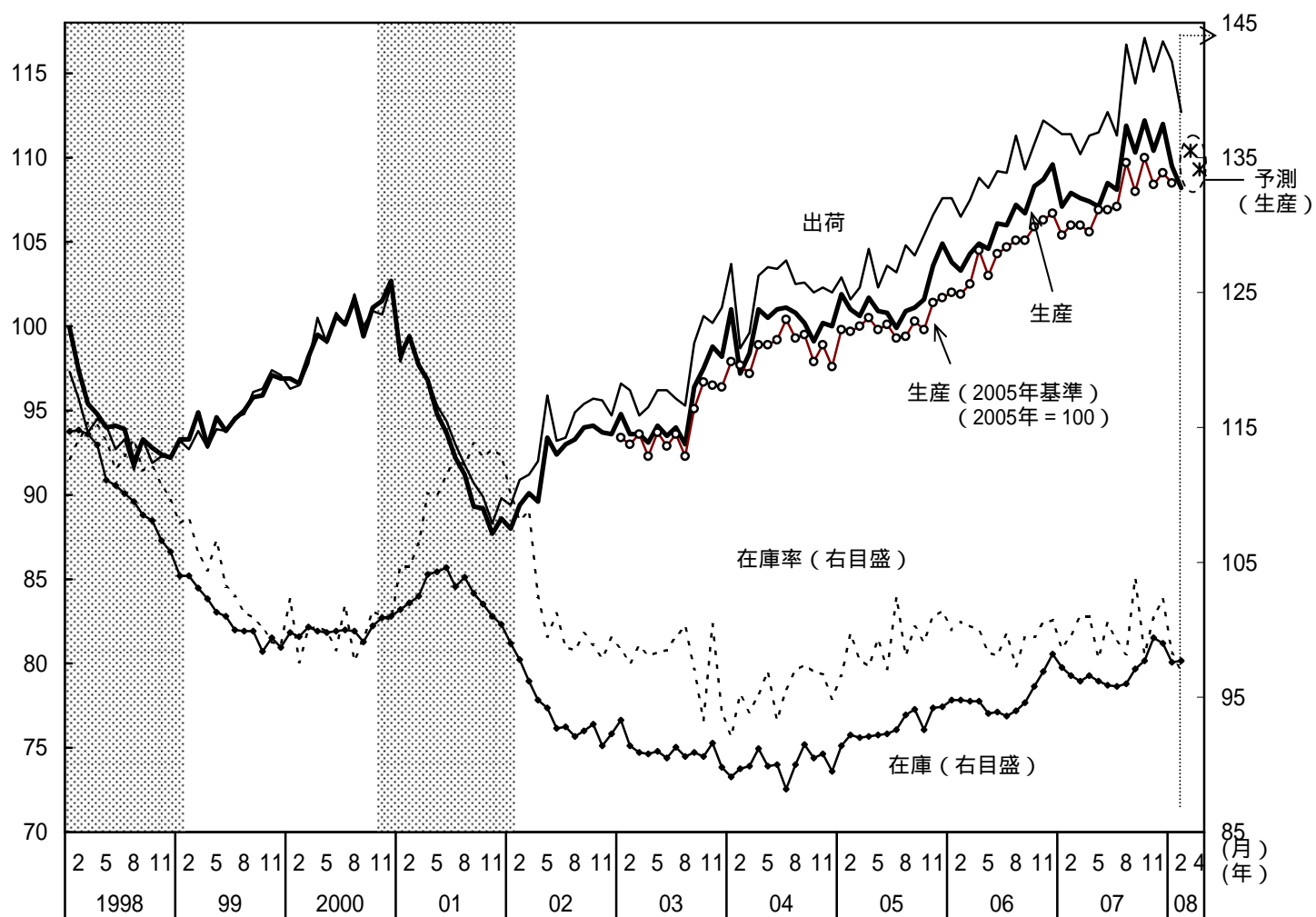
(備考) 1. 鉱工業在庫の暦年は年末比、四半期は期末比。Pは速報値。

2. 生産者製品在庫率の暦年は年末値(季節調整値)、四半期は期末値(季節調整値)。

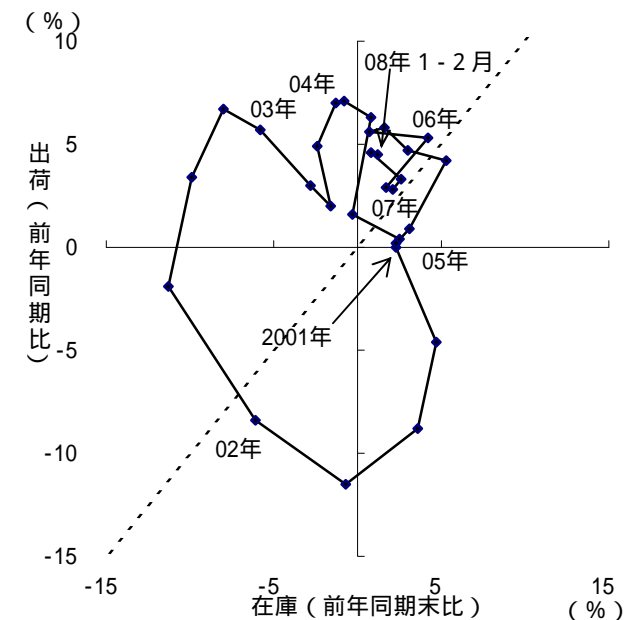
3. 製造工業稼働率の暦年は平均値(原数値)、四半期は平均値(季節調整値)。

4. 製造工業生産予測指数は、3月は前月比2.0%増、4月は同1.0%減。

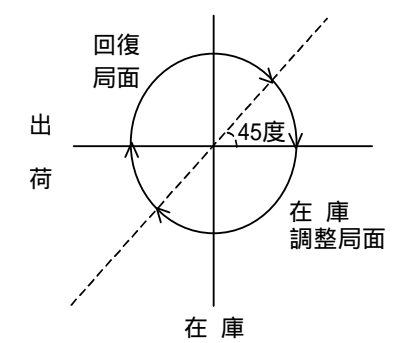
鉛工業生産・出荷・在庫・在庫率の推移



在庫循環図



- 概念図 -



- (備考) 1. 経済産業省「鉛工業指数」により作成。
- 2. 季節調整済指数 (2000年 = 100)。シャドー部は景気後退期を表す。
- 3. 08年3月、4月の生産指数は、製造工業生産予測調査の増減率を用いて試算したもの。
- 4. 2005年基準の生産指数は暫定値。